

事業 番号	事業名	事業概要	確定額 (千円)	事業区分
		事業実施により実現できた具体的効果・成果		
	事業者名	実施地等		重点等
		実施期間		
URL				

内21	第六回日蘭学生会議	<p>国際社会で活躍する人材の育成及び学生主体の文化学術交流の促進のため、日蘭学生会議を開催した。</p> <p>事業実施により実現した成果・効果として以下の3点があげられる。</p> <p>一つ目は、目まぐるしく変化を続ける国際情勢の中で両国の置かれた現状、対策について理解を深め、議論しあうことで、これからの日本のとるべき方向性について多角的に考察できたことである。日本とオランダ、そして東アジア諸国とEU諸国は具体的な事例は違うものの、根本的には似た問題を抱えており、両国の現状を知り両国学生間で議論を行うことは、これからの日本のとるべき方向性を考えるうえで非常に有効であったと考える。</p> <p>二つ目は、事業参加者の成長である。当団体の特徴は、プログラムの企画から運営まですべて学生が行うこと、学部学年を超えた多様なメンバーで構成されることである。自分たちがどのように社会に貢献できるかを考えながら企画を行い、また社会の一員として運営に携わることで、個人の主体性が養われたと考える。また、多様なメンバーとの交流を通じて自らの価値観が絶対でないという気付きを得、他者を受入れ理解しようとする能力、多角的に物事を考える能力が養われたと考える。</p> <p>三つ目は、日蘭両国の友好の促進である。日本大使館を訪問した際、国や大使館等の公の組織が行う外交に加え、民間人が行う交流も良好な関係を築く上で必要であり、当団体のような活動も重要であるとお話をいただいた。実際オランダを訪れ、オランダ人学生からも日本に対する印象が良くなったとし、日本を訪問したいとの声も多く聞かれた。</p> <p>今回の事業で得られた経験や発見を、今後予定されている学内外での報告会やフォーラムを通じて社会全体に発信する。学生だけでなく社会人の方など幅広い参加者を迎え、双方対話形式で行われるこれら報告会を通じて、外交問題を考える上で新たな切り口、見解が生み出されていくことが期待される。</p>	840	国際会議
	日蘭学生会議	<p>【実施地等】 オランダ・ベルギー</p> <p>【実施期間】 2015/8/17～8/29</p>		重点
	http://jnsc2010.blogspot.jp/			